

城北家保だより

令和2年1月号

家畜の衛生と防疫

(2020年1月8日発行)



〒861-0304 熊本県山鹿市鹿本町御宇田198-5

熊本県城北家畜保健衛生所

TEL 0968-46-2075 FAX 0968-46-3332

城北家保ホームページアドレス

<http://www.pref.kumamoto.jp/site/jouhoku/>

城北家保メールアドレス

jouhokukaho@pref.kumamoto.lg.jp

熊本県城北地区家畜自衛防疫促進協議会

TEL&FAX 0968-46-6882

新年にあたって

新年、明けましておめでとうございます。皆様方には、日頃より当所の業務推進に多大な御理解、御協力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、2020年は東京で2回目のオリンピックが開催されます。前回大会の記憶はありませんが、今年はあらゆる競技の世界一を目指した選手の活躍を楽しみにしております。一方で、世界中から多くの方々が日本に来訪されます。生産者の方々におかれましては、今一度農場の防疫態勢を点検いただき、飼養衛生管理基準を遵守していただきますようお願い申し上げます。

所長 野尻 建二

家畜伝染病連絡会議を開催しました！

ASF（アフリカ豚コレラ）、CSF（豚コレラ）、高病原性鳥インフルエンザ等悪性家畜伝染病が発生した場合、県、市町、農業団体等の協力・連携により、迅速かつ的確な防疫措置を講じる必要があります。

会議は2部に分かれ、第1部は畜産関係者を対象に、ASFやCSFの発生状況、発生時の防疫措置や後方支援体制、と畜場で異常豚が見られた場合の対応等について説明し、第2部は地域別のグループに分かれ、各養豚場の情報共有と危機管理体制について確認しました。



第2部：地域別グループ会議(5グループ)

市町、地域振興局、家保が、各養豚場の以下のことについて確認・検討。

- ①農場概要、支援センター
- ②現場事務所、埋却地、通行規制の位置
- ③移動・搬出制限区域の農場リスト
- ④消毒ポイント
- ⑤防疫措置に関する課題

第1部：
全体会議
発生時の防疫
措置の流れに
ついて説明



飼養衛生管理基準点検シールについて

CSFは令和2年1月8日には沖縄県で発生し（国内52、53例目）、ASFについてもアジア諸国で継続して発生が確認されており、引き続き、農場への侵入リスクが高い状況にあります。CSF、ASF等の伝染病侵入防止のため、農林水産省消費・安全局動物衛生課が「飼養衛生管理基準点検シール」を作成し、全国の豚飼養農家に配布しました。農場入口、豚舎入口等、衛生管理区域内に貼付していただき、日々の飼養衛生管理の点検に活用してください。

飼養衛生管理を毎日点検

- 部外者の立入制限
- 農場出入り時の消毒確認(車両、人、物)
- 衣服、長靴交換
- ネズミ駆除、消石灰散布
- 野生動物侵入防止対策(防護柵、防鳥ネット)
- 整理、清掃、豚舎の戸締め

豚舎周囲と衛生管理区域境界部に2m幅で消石灰を散布しましょう!!

飼養する豚に異常を発見した場合は、速やかな通報をお願いします！

家畜伝染病予防法に基づく定期報告書及び 熊本県畜産統計調査への協力について

熊本県畜産統計調査は、家畜伝染病予防法に基づく定期報告に合わせ、畜産行政の基礎資料として活用することを目的に、県が毎年実施する調査です。

調査票は市町を通じて調査対象の方へ配布しますので、調査対象の皆様は、令和2年2月1日時点の情報を記載し、市町担当係へ提出してください。

関係者の皆様におかれましては、調査票の配布・回収等で大変お世話になります。円滑な調査にご協力お願い致します。

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地(国)	畜種	発生年月日
口蹄疫	A型	ミャンマー (2件)	牛	令和元年(2019年)12月2日
高病原性鳥インフルエンザ	H5N2	台湾(10件)	地鶏、肉用アヒル、七面鳥	令和元年(2019年)11月29日 ～令和元年(2019年)12月13日
ASF		中国(3件)	豚	令和元年(2019年)9月4日
		インドネシア (392件)	豚	～令和元年(2019年)12月17日

令和2年(2020年)1月1日時点

折々の所感

いよいよ2020年東京オリンピックの開催年になりました！元旦に、「2020年になったのに、オリンピックしてないじゃん！」と叫ぶ我が子。家族で楽しみにしていたオリンピック、今から選手の活躍が楽しみでしょうがない様子です(笑)(S.N.)

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」です。畜舎の一斉消毒をしましょう！！